令和元年度事業報告

重点事業

◆**新地域支援事業への取り組み**　　　　　　（Ｐ１１、Ｐ２３）

今年度は、本町の５つの課題「人材不足」「移動支援」「居場所づくり」「生活支援」「情報不足」の解決を図っていくため、本会では新たに「高齢者向け情報誌作成のボランティア講座」を実施し、住民の力による情報誌を発行することができました。発行後はボランティア団体を立ち上げ、今後も継続した住民による情報発信を支援していきます。

あわせて、地域貸し出し用車両確保のため、住民への理解を求めつつ社協会費の一部積み立てを始め準備をすすめました。

また、「地域座談会」を昨年に引き続き各行政区へ出向き実施し、把握した情報をもとに、地域での解決策や新たな課題把握を目的に努めました。座談会を継続することで、「住民による買い物サポート」や「社会福祉法人と連携した地域サロン」の取り組みが始まった行政区も出てきました。座談会で集まった意見や想いについては、本会の活動計画にも取り入れ、住民と共に課題解決を目指した地域づくりを積極的に取り組んでまいります。

　しかし、３月から新型コロナウイルス感染症の影響により、住民活動が制限されストップしている状況です。このような状況の中でも、情報を発信することによって、今までの取り組みが衰退せず、住民同士の絆が途切れないように、今後に向け、出来ることを取り組んでいきます。

また、感染不安がある中、今後は「新しい生活様式」に対応した地域活動の在り方を模索検討していきます。

◆**第４次新宮町地域福祉活動計画の策定**　　（Ｐ３０）

地域にある複合的な問題や制度の狭間の問題等に対し、公的機関だけでなく、住民が「我が事」ととらえて主体的に地域の課題解決の取り組みに参加し「丸ごと」の地域づくりをすすめていくために、「第４次新宮町地域福祉活動計画」を地域住民、福祉活動に関わるさまざまな団体や行政と協働し、町地域福祉計画に基づき、策定しました。

計画は地域座談会やしんぐるっとで協議された内容も反映し、今後、なにを重点項目として地域福祉活動を進めていくのかについてまとめています。

重点項目は、「地域共生社会」を実現するために、支える側と受ける側に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域づくりのために出来ることを掲げています。

２０２０年度から５年間は、この計画に基づきあらゆる分野と連携・協働し推進していきます。

事業報告

**基本目標１　人がつながる地域づくり**

１　ボランティアなどの育成と活動の促進

（１）ボランティア活動に興味を持って参加しよう

①ボランティア情報の提供と派遣

　・ボランティアガイドブックの作成と配布…２４３部

　　配布先…福祉センター、新宮町役場、シーオーレ新宮、そぴあしんぐう

　　　　　　ボランティア団体、介護保険被保険者証交付会

　・ボランティアNEWSの発行（年4回）４月、７月、１０月、１月

・ボランティア依頼者と活動者のコーディネート

　活動依頼（個人、地域、施設、団体等）１１８件

　延べ活動者数　　団体：２４団体、個人：１０７人

・ボランティア保険の加入推進

　活動保険加入：４９人（内災害ボランティア：１８人）

②ボランティアセンターや地域でのボランティア講座の開催や支援

　【社会福祉協議会主催】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施日 | 講座名 | 内　容 | 延べ参加者 |
| ５月１５日  　　２２日 | 高齢者向け情報誌づくり講座 | 高齢者の社会参加を促進するため、住民目線での情報誌を作成するボランティアを育成するため実施。  講座修了生による情報誌づくりが進行中。  １１月に修了生によりシニア向け情報誌「しんぐうライフ」が創刊。 | ２１人 |

【ボランティア団体主催】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施日 | 講座名 | 内容 | 参加者 |
| ９月２４日～  　１１月１２日 | 傾聴ボランティア  講座 | 相手の心に寄り添いながら話を聴ける人になるための講座であり、活動者のスキルアップも図る。  講師：合同会社アウエフキャリア  　　　代表　田島聡子　氏  主催：傾聴ボランティアそら | 延べ  ８４人 |

③イベントなどでのボランティア体験の場や情報提供の場の設定

・まつり新宮等イベントの場を活用した啓発と、体験の場の設定

１１月３日まつり新宮へボランティア団体・福祉団体も出店

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行事名 | 内　容 | 参加団体 |
| まつり新宮 | ボランティア団体及び福祉団体へまつり新宮出店への情報提供 | 食生活改善推進会rainbowhouse、ブーケハウス |

（２）ボランティア活動を広め応援しよう

①ボランティア団体への支援と連携

ボランティア団体への活動費助成や情報提供だけでなく、ボランティア団体の活動を情報発信するなどの活動支援を行いました。今年度新規にしんぐるっとから誕生した団体と、行政区を拠点に活動している団体が登録し昨年より２団体増加しています。

・ボランティア団体　１０団体　１９１人　（☆印　新規登録団体）

・個人ボランティア　６９人、特技ボランティア２９人

|  |  |
| --- | --- |
| ボランティア名称 | 主な活動 |
| shingu子育てNAVI | 子育てママ応援事業、子育てママ交流会など |
| 新宮外あそびの会 | 子ども達の外あそびの場の運営 |
| バルーンアート | 地域サロン・施設・福祉センター等でのバルーン活動 |
| 傾聴ボランティアそら | 地域サロン・施設・福祉センター等での傾聴活動、  傾聴カフェ |
| あやとりの会（手話の会） | 手話通訳奉仕活動、聴覚障がいに関する啓発 |
| 食生活改善推進会 | 食の健康に関する啓発、地域サロン・ひとり暮らし高齢者昼食会（ひまわり会）への協力 |
| rainbow　house | 子育て環境づくりに関する活動 |
| **☆世話やきおばちゃん隊** | 子どもの居場所づくり、地域の子育て支援サポート |
| **☆しんぐうライフ** | シニア情報紙「しんぐうライフ」発行 |
| **☆湊坂絆BONDS** | 区内高齢者の生活支援（ゴミ出し・買物・家事など） |
| 個人・特技ボランティア | 技術や特技を活かした活動（点字・音訳・移送サービス運転・楽器演奏など） |

・ボランティア団体及び福祉団体との情報交換会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ５月１６日 | ボランティア団体・福祉団体情報交換会  ・自己紹介、団体活動紹介  ・新宮町社会福祉協議会事業について  ・夏休みわくわくふくし体験について | 各団体１～２人 |
| １０月３日 | ボランティア団体情報交換会  ・自己紹介、活動状況について  ・ボランティア一斉交流会について | 各団体１～２人 |
| ３月６日 | ボランティア一斉交流会  ※新型コロナウイルスの影響により中止 |  |

　・ボランティア主催の福祉事業への支援と協働

　　◇傾聴カフェ　　　　　　延べ回数　１０回　　延べ参加者　５８６人

　　◇お外であそぼ　　　　　延べ回数　１１回　　延べ参加者　３７６人

　　◇新宮おばあちゃん家　　実施回数　　１回　　　　参加者　　３１人

　　　悪天候や新型コロナウイルスの影響で中止となった活動もあります。

２　地域交流の推進

（１）交流・ふれあいの場をつくろう

①地域サロン事業への支援（ふれあいいきいきサロン・子育てサロン）

地域住民が交流できる居場所の検討・推進（地域食堂・地域カフェ・生きがいのあるサロ

ン等）

　三代区では、（社福）介護老人福祉施設ムネしんぐうの協力のもと、ふれあいいきいき

サロンが１０月に再開されました。

従来のサロン以外で、有志による集いの場が始まる行政区も見られるようになってきま

した。

・ふれあい・いきいきサロン　１９地区

|  |  |
| --- | --- |
| ふれあいいきいきサロン名（行政区） | 開催日時 |
| 元気サロン（的野） | 月２回木曜　　10：00～14：00 |
| サロンやまびこ（立花口） | 第１．３火曜　13：00～15：00 |
| サロン花立花（花立花） | 第３火曜　　　 9：00～12：30 |
| 地域サロン（ファーネスト新宮） | 第３土曜　 10：00～12：00 |
| **☆三代いきいきサロン（三代）** | 隔月第１水曜　11：00～14：00 |
| 上府いきいきサロン（上府） | 第３火曜　 10：00～12：00 |
| 三木会（中央駅前） | 第３木曜　 10：00～13：00 |
| サロン緑ケ浜（緑ケ浜） | 第３木曜 　9：30～11：30 |
| ピチピチサロン（夜臼１） | 第４金曜　 9：30～11：30 |
| にこにこサロン（夜臼２） | 第３土曜　 10：00～12：00 |
| サロンふじ（夜臼３） | 第３日曜　 10：00～12：00 |
| ふれ愛サロン（下府１） | 第２水曜　 9：30～11：30 |
| いきいきサロン（下府２） | 第３金曜　 13：00～15：00 |
| ふれあいサロン（湊坂） | 第１土曜　 12：00～15：00 |
| あったか～い戸端会議  わいわいサロン　　　（桜山手）  SaKuRaカフェ | 第１火曜　 10：00～12：00  第２火曜　 13：30～15：30  第４日曜　　　12：00～16：30 |
| 癒しの空間（パークシティ） | 第２日曜　　　14：00～16：00 |
| さわやかサロン（新宮） | 第３土曜　　　10：00～12：00 |
| ふれあいの会（湊） | 第２土曜　　　13：30～15：00 |
| 相島サロン（相島） | 毎週月・木曜　10：00～12：00 |

・子育てサロン　７地区

|  |  |
| --- | --- |
| 子育てサロン名（行政区） | 開催日時 |
| 花立花育児サロンママ友（花立花） | 毎週水曜　　11：00～17：00 |
| 上府子育てサロン（上府） | 第２火曜　　10：00～12：00※8月は第3火曜 |
| おともだち広場（中央駅前） | 第３水曜　　10：30～12：30 |
| 緑ヶ浜子育てサロン（緑ヶ浜） | 第４火曜　　10：00～12：00 |
| 夜臼１子育てサロン（夜臼１） | 第２・４木曜　10：00～12：00 |
| 桜山手子育てサロン（桜山手） | 第３土曜　　14：00～16：00 |
| 杜の宮子育てサロン（杜の宮） | 毎週月曜　　10：30～12：00 |

企業等の社会貢献活動の情報提供（講師派遣）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 企業名 |
| ５月１３日 | 場所：出張ひろば  肌バイタルチェック、ハンドマッサージ  メイクアップ講座 | ポーラAｌSiS |
| ７月９日 | 場所：上府子育てサロン  産後ストレッチ体操 | さくら整骨院 |
| １２月１０日 | 場所：上府子育てサロン  体操 | 加野病院 |

・レクリエーション用具の貸出

スカットボール１７回　わたがし機１３回　介護予防ＤＶＤ７回

ダーツ２回　輪投げ３回　百人一首１回　プロジェクター７回

コミュニケーション麻雀４回　紅白大玉２回

②子育て支援センターと子育てサロンとの連携

　・スタッフやサポーターの派遣回数　　　　　　　　　１４　回

・オモチャ、身長・体重計、サンタ衣装等の貸出回数　　５　回

　・制作物の提供　　　　　　　　　　　　　　　　　　１７　回

３　福祉意識の向上

（１）みんなで福祉の意識を高めよう

①地域福祉をすすめる福祉学習推進事業

　福祉用具でボッチャを購入し、地域や学校でパラスポーツを通じて障害理解の啓発。

・中学生　職場体験の受け入れ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受け入れ日 | 学校名（学年） | 内容 |
| 8/29,30,31 | 新宮中学校（２年生）  生徒数　３人 | 社会福祉協議会を知る、新宮町を知る  こどもや高齢者との交流　等 |

不登校に関する講演会

教育委員会と連携し「不登校・ひきこもりに関するおはなし会」を企画、実施し学校への行きしぶり、不登校に悩む保護者同士が悩みや経験を気軽に話せるような場づくりを実施しました。

講座終了後に、参加者より定期的に集まりたいとの声が上がり、参加者主体で毎月第３金曜日に「おはなし会」を実施するようになりました。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 時　間 | 内　容 | 講　師 | 参加者 |
| １日目  11/9（土） | 13：00  ～15：00 | 「子どもが学校に行きしぶったら？～私の経験から～」 | 心理カウンセラー・当事者  大森　幸子氏 | ２１人 |
| ２日目  11/16（土） | 13：00  ～15：00 | 「子どもからおとなまで　ひきこもりについて考える～支援の現場から～」 | 九州産業大学人間科学部臨床心理学科  教授　稲田　尚史氏 | １５人 |
| ３日目  11/30（土） | 13：00  ～15：00 | 「ほっこりしゃべり場」 | 九州産業大学人間科学部臨床心理学科  教授　稲田　尚史氏 | １４人 |

②さまざまな媒体を活用した情報の発信（広報誌などの発行）

・広報誌「社協だより」の発行（４回）町広報誌アクティブ新宮の活用

　社協だより：１０１号（６月末）、１０２号（９月末）、１０３号（１２月末）、１０４号（３月末）

・ホームページの活用

・社会福祉協議会福祉サービス一覧の発行（年１回　広報に折込）

（２）福祉学習（教育）を推進しよう

①児童・生徒への福祉学習（教育）の推進

・社会福祉協力校情報交換会…協力校１０校。２回開催。

　情報交換会参加者…小学校、中学校、高校、特別支援学校、学校教育課

教育委員会、社会福祉協議会

　社会福祉協力校の主な事業…特別支援学校・保育園・幼稚園との交流、

　　　　　　　　　　　　　　赤い羽根共同募金、ふくし体験学習

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 情報交換会の内容 |
| ６月２４日 | ・各学校の平成３１（令和元）年度の取組について  ・社会福祉協議会から情報提供  ・助成金の交付 |
| ３月２５日 | 新型コロナウイルスの影響により中止  文書のみでのやり取りを実施 |

②ふくし体験学習の推進

・学校や地域での体験型ふくし学習の実施

　・ふくし体験学習の協力者（ゲストティーチャー）の発掘

　・新規体験内容の検討

　　健康福祉課、キャラバン・メイトと連携した認知症サポーター養成講座開催に向け

検討。

　・社会福祉法人連絡会と連携した体験学習の実施

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施対象 | 実施日 | 内容 |
| 立花小学校４年  （２５人） | ６月２１日  １１月１３、２０日  　　　２５、２８日 | 福祉センター見学  車いす・アイマスク・点字・手話体験 |
| 新宮小学校１年  （１４３人） | １０月２４日 | 昔あそび交流 |
| 新宮小学校３年  （１９７人） | ５月２８日、２９日  ６月５日、６日  　　１０日、１３日  　　２０日、２１日 | 福祉センター見学、福岡コロニー見学、  車いす体験、パラスポーツ体験、車いす利用者の話 |
| 新宮小学校４年  （１６６人） | １０月２、９、２３日 | アイマスク・点字・手話・シニア体験  視覚障がい者の話、サロン交流 |
| 新宮東小学校４年  （１２３人） | ８月３０日  ９月３日、１１日  　　１８日、２７日 | 福祉センター見学、手話・点字・シニア・車いす・ｱｲﾏｽｸ体験、視覚・聴覚障がい者の話、車いす利用者の話、サロン交流 |
| 新宮北小学校３年  （１８３人） | ９月４日、５日  １０月１６、１８日  　　　２４、３０日  １１月２７日  ２月４日 | 福祉センター見学  福岡コロニー見学、車いす利用者の話  車いす・点字・ｱｲﾏｽｸ・シニア・手話体験、  視覚障がい者の話  パラスポーツ体験 |
| 新宮中学校１年  （２９人） | ９月４日 | 福岡コロニー見学 |
| 新宮中学校相島  分校１～３年  （９人） | １２月４日 | 点字体験 |

ゲストティーチャー：手話の会、点字ボランティアともしび、個人ボランテ

ィア、下肢障がい者、視覚障がい者、聴覚障がい者、

福岡コロニー、ムネしんぐう、新宮偕同園、行政区福

祉会、シニアクラブ、社会福祉協議会

・夏休みふくし体験の実施

　法人連絡会やボランティア団体、福祉団体の協力のもと、夏休みふくし体験と称し、主にこどもを対象としたふくし体験の場づくりに取組みました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実　施　日 | 団　体　名 | 内　容 |
| 7/25  8/1.8.22 | 手話の会  　　　　　申込者　１４人 | 手話体験 |
| 8/1 | バルーンアート  　　　　　　　　　１３人 | バルーンアート体験 |
| 8/8 | ブーケハウス  　　　　　申込者　　０人 | 障がい者とともにボッチャ体験 |
| 8/16 | 傾聴ボランティアそら    申込者　　０人 | 傾聴カフェ体験  コーヒーを淹れたり運んだり、お客様のお話し相手をする |

**基本目標２　安心して暮らせる地域づくり**

１　地域ぐるみの安全対策

（１）地域の見守りネットワークの仕組みをつくろう

①見守りネットワークの充実と支えあう体制づくり

・行政区福祉会を中心とした見守り訪問活動等、見守りネットワークの推進

・訪問記録票を通した福祉委員との連携

　毎月の訪問記録は、地域では区長、民生委員、福祉委員の三者で情報共有してもらい、あわせて、本会に提出された報告内容から心配なケースは福祉委員へ確認後、介護保険などの制度が必要な人は地域包括支援センターへつなぎ、本会のサービスで対応を検討したり必要に応じて個別支援をしています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 延べ訪問回数 | 延べ見守り世帯数 | 延べ見守り対象者数 |
| ３，４９９回 | ３，０５５世帯 | ３，２６３人 |

・見守りネットワーク協議会への参画　…　１月２０日

②小地域活動者研修会

・福祉会長への事業説明会…　６月５日

・福祉委員研修会（年６回）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内容 |
| ４月８日 | 福祉委員研修会・福祉委員就退任式  ・新宮町社会福祉協議会について  ・新宮町の小地域福祉活動について |
| ６月１７日 | 福祉委員研修会  ・笑いづくりは地域づくり  　講師：ＮＰＯ法人博多笑い塾  　　　　理事長　小ノ上マン太朗　氏 |
| ８月２３日 | 民生委員・児童委員、福祉委員合同研修会  ・個人情報の壁に負けない！地域福祉活動  　講師：弁護士法人翼・篠木法律事務所  　　　　弁護士　篠木　潔　氏 |
| １１月１２日 | 福祉委員視察研修  ・他地域の福祉委員活動を知る  　視察先：筑紫野市社会福祉協議会 |
| １月３０日 | 民生委員・児童委員、福祉委員合同研修会  ・訪問・相談活動の基本  ・新宮町の小地域活動について  ・下府１区福祉会の取組 |
| ３月９日 | 新型コロナウイルスの影響により中止 |

③暮らしの相談窓口の設置と地域との連携（重複）

（２）災害に強い地域をつくろう

①見守りネットワークの充実と支えあう体制づくり（重複）

②粕屋地区社会福祉協議会と連携した災害時の体制づくり

・災害ボランティアセンター運営訓練実施に向けての体制づくり

篠栗町社協からの課題提起もあり、災害時の相互支援体制や粕屋地区合同での災害ボランティアセンター運営訓練の実施等検討を進めています。また、宇美町社協主催の「災害ボランティア講座」に職員が参加し、水害復旧のための泥だし模型を使った体験学習をしました。

（３）防犯及び交通安全対策を推進しよう

①見守りネットワークの充実と支えあう体制づくり（重複）

２　協働によるまちづくり

（１）みんなで協働を推進しよう

①行政区福祉会への活動支援

・行政区福祉会への情報提供や活動費の支援

・行政区福祉会が設置されていない地区への立ち上げ支援

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内容 |
| ６月５日 | 福祉会長（区長）への社会福祉協議会事業説明会  ・令和元度福祉会助成金交付手続き |
| ７月１６日 | 福祉会長（区長）と社協役員との福祉懇談会  ・福祉会の活動報告や課題等を各福祉会長より報告、情報交換 |

・新地域支援事業に伴う地域座談会の実施

　　前年度の結果を元に解決方法の模索及びさらなる課題把握を目的に全行政区を対象とした「地域座談会」を開催しました。

　　緑ケ浜区では「地域座談会」で出た課題を元にアンケートを行い、その結果、買い物支援サービスを試験的に行っています。また、三代区ではカラオケ店の閉店とともに地域サロンが休止状態でしたが、立花口区の社会福祉法人ムネしんぐうが、施設の使用と施設までの送迎を協力し、サロンが再開しました。

２４行政区中１地区は説明のみ、２地区は行政区の意向により未実施。

|  |  |
| --- | --- |
| 行　政　区 | 日　　　　時 |
| 的野 | ８月２日（金）１９：００～ |
| 立花口 | ８月２４日(土)１８：３０～ |
| 花立花 | ９月２１日（土）１９：００～ |
| 原上 | ８月２５日（日）１８：００～ |
| ファーネスト新宮 | ８月３１日（土）１９：００～ |
| 三代 | 行政区の意向により未実施 |
| 上府 | ８月２３日（金）１９：００～ |
| 中央駅前 | ８月２２日（木）１３：００～ |
| 中央駅西 | ８月１８日（日）１８：００～ |
| よつば | ９月２２日（日）１１：００～　※説明のみ |
| 緑ケ浜 | ８月１８日(日)１２：００～ |
| 夜臼１ | １０月２５日（金）１２：００～ |
| 夜臼２ | ８月１７日（土）１１：３０～ |
| 夜臼３ | ８月２５日（日）１１：００～ |
| 夜臼４ | １０月２７日（日）１０：３０～ |
| 下府１ | １０月１５日（火）１９：００～ |
| 下府２ | １０月２９日（火）１０：００～ |
| 杜の宮 | ８月２４日(土)１６：３０～ |
| 桜山手 | １１月１９日（火）１５：００～ |
| 湊坂 | １１月２３日(土)１３：３０～ |
| パークシティ | ９月８日（日）１４：００～ |
| 新宮 | １０月２４日(木)１１：００～ |
| 湊 | 行政区の意向により未実施 |
| 相島 | ７月１３日(土)９：５０～ |

※各行政区の地域座談会のまとめ　　別紙資料1

②地域担当による小地域福祉活動への支援

・福祉サービス一覧を活用し地域サロン等へ訪問。気軽な福祉相談窓口としての社会福祉協議会をＰＲしました。

③社会福祉法人（福祉施設）、福祉団体、企業やＮＰＯとの連携

　・福祉団体主催の福祉事業への支援と連携

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行　事　名 | 主　　催 | 内　　容 |
| ブーケハウス | ブーケハウス | 障がいのある人のサロン |
| ハートルーム | ブーケハウス | こころの病をもつ人のカフェ |
| 在宅介護者交流会 | 在宅介護者こぶしの会 | 在宅介護者の情報交換会 |
| ひとり親家庭のための学習支援 | 母子寡婦福祉連合会 | ひとり親家庭の小・中学生を対象とした学習支援 |

・社会福祉法人連絡会による地域での公益的な活動の実施

今年度から各法人から１万円の拠出金を財源に子どもの育ちを応援する事業を実施しま

した。参加法人（８法人　１１事業所）

また、昨年度作成した企業の社会貢献活動をまとめた「しんぐうわくわくプログラム」を

地域サロン関係者へ配布ＰＲしました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実　施　日 | 事　業　名 | 内　容 |
| 夏休み  ７月～８月 | わくわくふくし体験 | 高齢者、障がい者、保育施設でのお仕事体験や利用者との交流。昼食提供。  実施場所：７法人（高齢者施設、障がい者施設、保育所）  参加者：小学生～大学生　１３人 |
| ８月７日（水） | わくわくキッチン | 地域との協働で子どもの食育、世代間交流の他、今年度は災害時にも役立つ調理を実施。  実施場所：上府公民館  参加者：上府区福祉会、育成会  　　　　小中学生４２人 |

④民生委員・児童委員との連携

・合同研修会の企画・運営…８月２３日、１月３０日（小地域活動者研修会）

３　健康づくり・生きがいづくり・就労支援の推進

（１）健康づくりを推進しよう

①地域サロン事業への支援（ふれあいいきいきサロン・子育てサロン）（重複）

地域での運動教室事業（町受託事業）※６月より受託

各行政区の福祉会等を通じ啓発し、依頼があった行政区へ講師を調整・派遣。

本会登録の特技ボランティアの派遣・調整もあわせ、地域の高齢者の孤立化防止、介護予

防に努めています。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施日 | 実施地域 | 内容 | 人数 |
| ６月１３日 | 緑ケ浜 | 健康体操 | ６０人 |
| ６月２７日 | 夜臼３ | 脳若トレーニング | １１人 |
| ６月２８日 | 夜臼１ | ケアトランポリン | ６人 |
| ８月７日 | 下府１ | 音楽レクリエーション | ２６人 |
| ９月１１日 | 下府１ | 骨密度測定 | ４０人 |
| ９月２０日 | 下府２ | ケアトランポリン | １８人 |
| ９月２８日 | 湊坂 | 音楽レクリエーション | ５１人 |
| １０月４日 | 緑ケ浜 | ケアトランポリン | ３７人 |
| １０月１５日 | 立花口 | ケアトランポリン | ７人 |
| １０月１９日 | 新宮 | ケアトランポリン | ３５人 |
| １２月１０日 | 緑ケ浜 | 音楽レクリエーション | ６０人 |
| １２月１７日 | 花立花 | 音楽レクリエーション | １６人 |
| １月２１日 | 花立花 | 健やか体操 | １６人 |
| ２月１２日 | 下府１ | 脳若トレーニング | ２７人 |
| ２月１４日 | 下府２ | 健やか体操 | ２８人 |
| ２月１８日 | 上府 | ケアトランポリン | １７人 |

（２）生きがいづくりを支援しよう

①ボランティア講座の開催や支援（重複）

②社会教育課及び高齢者担当と連携した生きがいづくり

③シルバー人材センターとの連携

（３）就労支援を推進しよう

①障がいのある人の雇用の推進

　・福祉センター清掃業務での雇用

　・福祉センター売店業務の委託

②生活困窮者、相談窓口の広報や紹介（生活困窮者自立支援事業）

　・くらしの困りごと相談室（県事業）との連携

・くらし・しごと相談室（町）との連携

　・社会福祉法人連絡会との連携

　・ふくおかライフレスキュー事業との連携

町包括支援センターより相談があり、独居高齢者へ日用品の支援を行いました。

・粕屋地区連絡会への参加　８回

　フードバンク事業の活用

地域や事業所などが行う子どもの貧困対策に向けた活動への支援ができるように、フードバンクふくおかの活用について情報収集を行いました。

**基本目標３　適切な福祉サービスが利用できる地域づくり**

１　福祉サービスに関する事業の推進

（１）必要な福祉サービスを提供しよう

①移送サービス

車イス利用者の社会参加の支援として、リフトカーの貸し出しや運転ボランティアによる移送サービスを実施。

・利用状況：利用登録者　１１人（運転ボランティア８人）

・申請件数：１１３件

・実施件数：８５件（不可９件、キャンセル１９件）

・実施内容：医療機関への通院、買い物等の社会参加

②車イスの貸し出し

　・延べ１７台

③手話通訳派遣事業（町受託）

行政と手話の会と連携し、手話通訳が必要な聴覚障がい者と手話通訳者のコーディネートを行いました。利用者の入院により昨年より派遣回数が増加しました。

・利用者数：６人

・派遣回数：１９０回

・奉仕員　：４人

④訪問介護事業（介護保険制度）

　登録ヘルパーは１１月より相島在住のヘルパーが１人増え、１０人で活動しています。

　利用者は、訪問介護・総合事業（訪問型サービス）を実施しており、総合事業のほうが段々と増えてきています。

◇訪問介護

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実利用者数 | 生活 | 身体 | 活動合計 |
| ４月 | １７ | ７０.０ | ３５.０ | １０５.０ |
| ５月 | １６ | ９３.０ | ３５.０ | １２８.０ |
| ６月 | １９ | ９３.０ | ４５.０ | １３８.０ |
| ７月 | １８ | ９７.０ | ４４.０ | １４１.０ |
| ８月 | １８ | ９４.０ | ４４.０ | １３８.０ |
| ９月 | １９ | ９４.０ | ５１.０ | １４５.０ |
| １０月 | ２０ | １０４.０ | ５１.０ | １５５.０ |
| １１月 | ２０ | ９４.０ | ４５.０ | １３９.０ |
| １２月 | １７ | ７３.０ | ３３.０ | １０６.０ |
| １月 | １６ | ５７.０ | ２７.０ | ８４.０ |
| ２月 | １６ | ５６.０ | ２２.０ | ７８.０ |
| ３月 | １３ | ５２.０ | ２５.０ | ７７.０ |

（単位／人）　（単位／時間）

◇訪問型サービス

利用者は月により変動があります。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 要支援１ | 要支援２ | 実利用者数 | 活動合計 |
| ４月 | １４ | ８ | ２２ | １３０.５ |
| ５月 | １３ | ６ | １９ | １１４.６ |
| ６月 | １２ | ５ | １７ | ９３.８ |
| ７月 | １１ | ８ | １９ | １０８.８ |
| ８月 | １０ | ８ | １８ | １０２.６ |
| ９月 | １２ | ９ | ２１ | １２５.３ |
| １０月 | １２ | １１ | ２３ | １４１.５ |
| １１月 | １３ | １１ | ２４ | １３８.０ |
| １２月 | １７ | １１ | ２８ | １７６.４ |
| １月 | １７ | １０ | ２７ | １２７.４ |
| ２月 | １８ | １０ | ２８ | １２２.３ |
| ３月 | １６ | ９ | ２５ | １３８.６ |

（単位／人）　　　　　　　　　　　　　　　（単位／時間）

⑤居宅介護事業（障害者総合支援法）

年間を通し、利用者は１人でした。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実利用者数 | 生活 | 身体 | 活動合計 |
| ４月 | １ | １８ | ０ | １８ |
| ５月 | １ | １６ | ０ | １６ |
| ６月 | １ | １６ | ０ | １６ |
| ７月 | １ | １８ | ０ | １８ |
| ８月 | １ | １８ | ０ | １８ |
| ９月 | １ | １６ | ０ | １６ |
| １０月 | １ | １８ | ０ | １８ |
| １１月 | １ | １７ | ０ | １７ |
| １２月 | １ | １７ | ０ | １７ |
| １月 | １ | １６ | ０ | １６ |
| ２月 | １ | １９ | ０ | １９ |
| ３月 | １ | ２１ | ０ | ２１ |

（単位／人）　（単位／時間）

⑥ホームヘルプサービス事業（町受託）

利用なし。

⑦ひとり親家庭等日常生活支援事業（町受託）

　利用なし

⑧あんしん生活支援事業

１度だけの利用者が何件かありました。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実利用者数 | 生活 | 身体 | 活動合計 |
| ４月 | １８ | ４０ | ４ | ４４ |
| ５月 | １２ | ２９ | ４ | ３３ |
| ６月 | １５ | ３８ | ０ | ３８ |
| ７月 | １４ | ４４ | ０ | ４４ |
| ８月 | １５ | ４１.５ | ０ | ４１.５ |
| ９月 | １４ | ３９.５ | ０ | ３９.５ |
| １０月 | １７ | ５０.５ | ０ | ５０.５ |
| １１月 | １４ | ４９ | ０ | ４９ |
| １２月 | １３ | ４１ | ０ | ４１ |
| １月 | １２ | ３５.５ | ０ | ３５.５ |
| ２月 | １６ | ３６.５ | ３.５ | ４０ |
| ３月 | １５ | ４０ | ０ | ４０ |

　　　　　　　（単位／人）　（単位／時間）

1. 地域生活支援事業（町受託）

登録は２人から４人になりましたが、実活動はほぼ1人です。

散歩や買い物の付き添い、外出時の送り迎えを実施。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 実利用者数 | 活動合計 |
| ４月 | ２ | １１．０ |
| ５月 | ２ | ２０.５ |
| ６月 | ２ | １３.０ |
| ７月 | １ | ６.０ |
| ８月 | １ | ３.０ |
| ９月 | ２ | ４.０ |
| １０月 | １ | ８.０ |
| １１月 | １ | ９.０ |
| １２月 | １ | １０.５ |
| １月 | １ | ６.５ |
| ２月 | １ | １０.５ |
| ３月 | １ | １０.０ |

　　　　　　　　　　　　　　（単位／人）　　　　　　（単位／時間）

⑩生活福祉資金貸付事業（県事業・町事業）

・新宮町生活福祉資金　　　一時貸付資金　８件

　緊急小口資金や生活保護費が支給されるまでのつなぎ資金として貸付。

・福岡県生活福祉資金　　　福祉資金１件、緊急小口資金６件、教育支援資金８件

　　　　　　　　　　　　　臨時特例つなぎ資金１件、不動産担保型生活資金１件

　　　　　　　　　　　　　生活保護受給開始や給料日までのつなぎ資金や高校、大学や専門学校への進学費用として貸付。

新型コロナウイルス感染症の影響による一時的な資金の緊急貸付対応

相談件数１１件（３月２３日～３月３１日まで）

　メディア等での発表後、特にフリーランスや個人事業主からの緊急貸付に関する相談が

多くありました。今後、影響が長引けば、３カ月以内の生活費の貸し付けである総合支援

資金の追加申請が増加していくと考えられます。

　また、貸付の相談時に手持ち金が全くない、食料がない等の緊急性のある人への対応の

ため、相談時に聞き取り、県の貸し付けと併せて本会独自の一時貸付や食糧支援といっ

た対応をすすめていきます。

⑪会食型食事サービス（ひまわり会）

・本会で把握している対象者：３３９人

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 内　容 | 参加者 |
| ６月２７日 | 食生活改善推進会の食事（カレー、サラダ、フルーツ白玉）  ボランティアによる唱歌、銭太鼓 | ２６人 |
| １１月２８日 | 食生活改善推進会の食事（梅ちりめんごはん、豚汁、甘酒豆乳ゼリー）  杜の宮コスモス保育園の出し物  ボランティアによるバルーンアート | ２５人 |

⑫日常生活自立支援事業

県社協が行っていた業務（契約事務、貸金庫での書類等預かり、多機関との連絡調整、

支援員の雇用契約、利用料の請求事務等）が本会へ３月から移行しました。

移行に伴い、多岐にわたる事務作業が増加したため、事業を途切れなく遂行するにあた

り、利用者との新たな契約や利用料の請求事務、貸金庫での預かり、支援員の本会雇用等、事務所内での体制整備を行いました。

　事業移行により相談から支援までの流れがワンストップになった事に伴い、町地域包括支援センターからの高齢者の金銭管理に関する情報提供や相談が増加しています。町地域包括支援センターをはじめ、各関係機関との連携を密にし支援活動を推進していきます。

また、３月はコロナウイルスの影響により市民支援員への感染防止のため、職員による対応を行いました。

利用者５人に対し、職員６人の他、市民支援員６人で対応しています。

・契約者数　高齢者４人、知的障害者１人、精神障害者０人（他、年度内契約終了３人）

・活動回数　延べ　８７回

・市民支援員活動数　６人

⑬法人後見事業

　・しんぐう成年後見センターの推進

・市民後見人活動数　　　　　２人

・類型　　　　　　　後見　　２人（高齢者）

・活動回数　　　　　延べ　３７回

・成年後見運営委員会の開催

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内容 |
| ５月２４日（金）  １８：３０～ | 第１回  ・法人後見受任について  ・法人後見現況報告  ・日常生活自立支援事業現況報告 |
| ７月３０日（火）  １８：３０～ | 第２回  ・法人後見受任について  ・法人後見現況報告 |

市民後見人養成研修

　　日常生活自立支援事業や法人後見事業における住民支援員を育成。

座学だけでなく、施設や地域での体験を取り入れ、対象者理解を深める内容で実施。

・受講生：１０人　　　修了者：９人　登録者：７人

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 時間 | 科目 | 講師 |
| １日目  ★公開講座  ９/１４（土） | 9：00～ | 開講式・オリエンテーション | 新宮町社会福祉協議会事務局 |
| 9：20  ～10：50 | 地域福祉と市民後見人の役割 | 木山　淳一氏  （元嘉麻市社会福祉協議会事務局長） |
| 11：00  ～12：30 | 成年後見制度ってなぁに？ | 弁護士（福岡県弁護士会）  弓　幸子氏 |
| ２日目  ★公開講座  ９/２１（土） | 9：00  ～10：00 | 対象者を知ろう①　～認知症～ | こぶしの会  田中　豊子氏 |
| 10：00  ～10：30 | 認知症の人を支える介護保険制度  高齢者福祉制度 | 新宮町高齢者担当 |
| 10：45  ～11：45 | 対象者を知ろう②  ～知的・精神障がい～ | 福岡コロニー（なのみ工芸）  三苫氏、山村氏 |
| 11：45  ～12：15 | 知的・精神障がいの人を支える  障がい者福祉制度 | 新宮町障がい者担当 |
| ３日目  １０/４（金） | 9：00  ～10：30 | 後見業務の実際（後見業務の注意点） | 司法書士（リーガルサポート） |
| 10：45  ～12：15 | 〃　（就任から終了まで～財産  管理を中心に～） | 司法書士（リーガルサポート） |
| ４日目  １０/１１（金） | 9：00  ～10：30 | 〃　　　　（身上監護） | 社会福祉士（福岡市社協）  小池　紀徹氏 |
| 10：45  ～12：15 | 〃　　　　（コミュニケーション） | 合同会社アウエフキャリア  田島　聡子氏 |
| ５日目  １０/１８（金） | 9：00  ～10：30 | 民法の基礎（親族・相続法） | 弁護士（福岡県弁護士会）  弓　幸子氏 |
| 10：45  ～12：15 | 生活困窮者自立相談支援事業 | 暮らしの困りごと相談室  青木　康二氏 |
| ６日目  １０/２５（金） | 9：00  ～10：30 | 消費者被害の現状と対応 | 県消費生活相談センター |
| 10：45  ～12：15 | 年金制度・税務申告等 | 社会保険労務士  三澤　眞知子氏 |
| ７日目  １０/３０（水） | 9：30  ～10：30 | 生活保護制度 | 粕屋保健福祉事務所  中西　幸人氏 |
| ８日目  １１/８（金） | 9：00  ～10：30 | 後見業務の実務（就任直後の事務） | 司法書士（リーガルサポート） |
| 10：45  ～12：15 | 〃　　（就任中の事務①） | 司法書士（リーガルサポート） |
| ９日目  １１/１５（金） | 9：00  ～10：30 | 〃　　（就任中の事務②） | 司法書士（リーガルサポート） |
| 10：45  ～12：15 | 〃　　（就任中の事務③） | 司法書士（リーガルサポート） |
| １０日目  １１/２２　（金） | 9：00  ～10：30 | 〃　　（終了時の事務） | 司法書士（リーガルサポート） |
| 10：45  ～12：15 | 〃  （成年後見制度に当たっての留意点） | 司法書士（リーガルサポート） |
| １１日目  １１/２９　（金） | 9：00  ～10：30 | 家庭裁判所の役割  （成年後見制度の実際） | 福岡家庭裁判所  緒方　崇文氏 |
| 10：45  ～12：15 | 日常生活自立支援事業の概要 | 福岡県社会福祉協議会  田中　忠輔氏 |
| １２日目  １２/６　（金） | 9：00  ～10：30 | 後見業務の実際（実践報告） | 新宮町社会福祉協議会 |
| 10：45  ～12：15 | 後見業務の実際（課題演習） | 新宮町社会福祉協議会 |
| 12：15  ～12：30 | 閉講式 | 新宮町社会福祉協議会事務局 |

⑭地域子育て支援拠点事業　子育て支援センター　（町受託）

　◇相談支援の更なる充実

福祉センターでの「かんがるーひろば」は主に育児等について気軽に相談できる場となるよう、乳児健診等での周知を図り相談業務も充実させています。また、子育て等による相談援助の実施として心配な児童の情報を記載し、行政と情報を共有しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、２月２５日以降イベントは中止。３月６日からは遊びの場としての利用を中止し、子育て相談への対応と新規登録の受付のみ開所しました。

・延べ参加者　　：保護者　６，５２０人、子ども　７，７６９人

・延べ相談件数　：７１５件

・他機関紹介件数：３５件　内訳：子育て支援課２２件、健康福祉課０件、学校教育課０件、ファミリーサポートセンター１０件、幼稚園・保育園１件、その他（福岡市あいあいセンター）２件

　　紹介先は、子育て支援課やファミリーサポート、幼稚園・保育園等です。紹介後もかんがるーひろばでの相談に応じ、見守りを継続しています。

・出張ひろばの開催

　かんがるーひろばまで来所するのが困難な親子が気軽に足を運べるため週に１回（月曜日）に出張ひろばを開所しています。

・場所…湊公民館（２年目）３月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉所。

　　・延べ参加者：保護者１６５人、子ども２１２人

⑮ファミリー・サポート・センター事業（町受託）

まかせて会員（援助希望者）とおねがい会員（支援希望者）の養成・登録・調整を行っています。昨年と比較し会員数が増加し３００人を超えました。

利用者によっては、利用の仕方に心配なご家庭もあり、子育て支援課への情報提供を行いながら、事業をとおして、子育て家庭を見守る体制を図っています。

３月はコロナウイルスの影響を受け、会員同士の活動が減少しました。特にかんがるーひろば利用中止に伴い、公共施設でのお預かりが出来なくなったことが要因の一つと考えられます。

・令和元年　第１回まかせて（どっちも）会員養成講座　（第１回４人・第２回５人登録）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日程 | 日時 | 内容 |
| 第１回 | ７月１７日（水）  １１月１９日（火）  10：00～12：30 | 1. ファミリーサポート事業とは   講師：子育て支援課、ファミサポ   1. 保育の心と子どもの遊び   講師：新宮つぼみ保育園　藤井園長（上半期）  講師：新宮あおぞら保育園　上邑園長（下半期） |
| 第２回 | ７月１９日（金）  １１月２１日（木）  10：00～12：00 | 1. 子どもの栄養と食生活   講師：栄養士　百武　孝子 |
| 第３回 | ７月２３日（火）  １１月２６日（火）  10：00～12：00 | 1. 子どもの発達と理解   講師：立花幼稚園　北﨑園長 |
| 第４回 | ７月２５日（木）  １１月２９日（金）  10：00～12：00 | 1. 子どもの病気と事故の予防と手当   講師：日本赤十字社 |
| 第５回 | ７月３０日（火）  １２月３日（火）  10：00～12：00 | ⑥　救命講習  　　講師：糟屋北部消防本部 |
| 第６回 | ８月　１日（木）  １２月　５日（木）  10：00～12：00 | ⑥　お預かり体験  ⑦　会員登録 |

・フォローアップ研修　　まかせて・どっちも会員養成講座にて同時開催

・登録状況（３月末現在）　　※別紙資料２

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| まかせて | おねがい | どっちも | 総数 |
| ３５人 | ２６８人 | ２６人 | ３２９人 |

・活動状況　　５２３件　　　※別紙資料３

主な活動内容…保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり

　　　　　　　　　　　　　　保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事

・交流会

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 時　間 | 内　容 | 講　師 | 参加者 |
| １回目  8/7（火） | 10：00  ～12：00 | パステルアート | 木下　実穂氏 | 大人　　７人  子ども１４人 |
| ２日目  12/13（金） | 10：00  ～11：30 | からだすっきりセルフケア | さくら整骨院  儀間　道弘氏 | 大人　　３人  子ども　２人 |

⑯福祉バスの活用

・地域の福祉会や福祉団体、ボランティア団体への貸出

　福祉会３３回　福祉団体１０回　ボランティア団体１回　社協３回

　※３月はコロナウイルス感染拡大防止のため貸出中止。

⑰サービスの創出（開発）

・高齢者の買い物支援等、車の有効活用の検討

　・社会福祉法人連絡会による地域での公益的な活動の実施（再掲）

⑱生活支援介護予防サービス基盤整備事業(町受託)

　第１層生活支援コーディネーター業務として、地域の実情や課題を把握するとともに、地

域と施設との連携調整、地域資源情報の収集等様々な事業を実施。

昨年に引き続き、地域の良いところや特徴、困っていることや課題を把握するために全行

政区で「地域座談会」に力を入れて実施。

・地域ケア個別会議への出席　９回

・生活支援コーディネーター連絡会　４回

・しんぐるっと（第１層協議体）　行政と協力し協議体運営に参加。

　　今年度は、じろちゃん班、む－むーさん班、ココロちゃん班の３班に分かれ、各班参加

者が選んだテーマに沿って検討を進めた。検討を進める中で。現在、考えるだけでなく実

際にやってみようということで、検討したことをテスト的に実施してみる方向に進んでい

る。また８月には先進地の佐賀県嬉野市に視察研修に行った。

　　＜各班のテーマ＞

　　　◆じろちゃん班「地域でアンケートをとるには」

　　　◆む－むーさん班「公民館以外で気軽に集まれる居場所」

　　　◆ココロちゃん班「男性の社会参加の推進について」

　　　第１４回　　４月２６日（水）１４：００～

　　　第１５回　　７月２３日（金）１４：００～

　　　視察研修　　８月２７日（火）佐賀県嬉野市

　第１６回　　９月３０日（月）１４：００～

　　　第１７回　１２月１０日（火）１４：００～

　　　第１８回　　２月　５日（水）１４：００～

　　・新宮町医療・介護の集いへの参加　４回

　　・ひとり暮らし高齢者等見守りネットワーク協議会への参加　３回

・その他研修会への参加　２回

・地域サロン・地域行事等への訪問　３３回

地域サロンへ地域の情報収集や課題把握のため訪問し、気になる人や見守り活動の状況等の様子を聞きながら、地域からの要望があれば社協のサービス説明など情報提供を行った。

また、特技ボランティア活動など、地域サロンの様子を他のサロンに紹介した。

今年度からは地域健康教室事業を受託したため、サロン訪問のきっかけとして活用することができた。

・しんぐるっとをきっかけに始まったボランティア活動

　　　今年度は、しんぐるっとで出た意見を踏まえて企画したボランティア講座の修了生に

よる新たなボランティア団体「しんぐうライフ」の立ち上げ支援を行いました。

　　　また、「世話やきおばちゃん隊」の活動支援も継続。

【世話やきおばちゃん隊】

　　　 １２月１５日（日）　子どもの居場所づくり「新宮おばあちゃん家」

　　　 ※８月は台風で中止、３月はコロナウイルス拡大防止のため中止。

【しんぐうライフ】

　　　 １１月　シニア向け情報誌「しんぐうライフ」創刊

⑲要保護児童対策地域協議会との連携

　子育て支援センター、ファミリーサポートセンター、相談事業等で把握した心配な家庭の

情報を要保護児童対策地域協議会へ連絡しています。

２　相談支援体制の充実

（１）相談支援体制を充実させよう

①暮らしの相談窓口の設置と地域との連携

・心配ごと相談事業（毎月第２火曜日　１０時～１５時）…１３件

・法律相談事業（奇数月の１５日　１３時～１６時）…３３件

・子育て包括支援センターとの連携…　２２件

　・ＳＳＷとの連携…　１件

・しごと・暮らし相談室、生活保護担当（健康福祉課）との連携

・地域包括支援センターとの連携

◇令和元年度相談（抜粋）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主訴 | 相談者 | 対応回数 | 対応内容 |
| 認知症高齢者  体調不良による病院受診 | 地域包括支援センター | ５ | 地域包括支援センターと連携し病院への受診及び入院支援 |
| 認知症高齢者  生活不安、食べるものがない | 本人 | ２ | 健康福祉課保健師へ  配食サービス |
| 子ども（高校生）  素行不良 | 家族 | ２ | 児童相談所の紹介  子育て支援課、高校、学習ボランティアと連携 |
| 子ども  子どもだけで暮らしている様子 | 住民 | ２ | 主任児童委員、子育て支援課へ　家庭訪問 |
| 知的障害者  家賃滞納、金銭管理 | ケースワーカー | １ | 日常生活自立支援事業紹介 |
| 子ども（多動）  親以外のつながり希望  行方不明になることがある | 家族  ことばの教室 | １ | ファミリーサポート事業、地域の民生児童委員の紹介 |
| 大家族  生活困窮、収支バランス悪 | 本人 | １ | しごとくらし相談室へ |
| 子ども  親の帰宅前に低学年の子どもだけの家にファミサポ事業で送迎を希望 | 親 | ３ | 子育て支援課と協議  誓約書と緊急連絡先を複数確認。 |
| 子ども  通院が必要だが行っていない | 社協 | ３ | 本人、SSW、子育て支援課、母子会長と連携  保護者同伴時に話す |

**基本目標４　社会福祉協議会の基盤強化**

１　社会福祉協議会の基盤強化

（１）自主財源の確保に努めよう

①会員制度への加入促進　　　※別紙資料４

若い世代に対して重点的な加入促進および効果的な財源の活用と研究

「地域座談会」で出た課題のうち、多くの地域で出された課題に「移動支援、買い物支援」

の課題があるが、個人の車を使用することに不安を感じる地域が多く、支援にまでつなが

っていない現状があります。そのため、社協会費の明確な使い道として、地域に貸し出すための移動サービス・買い物支援サービスで使用できるワゴン車の購入を明示し、加入促進につなげています。

１月～７月にかけて区長を通じ住民への加入推進を依頼し、区長・組長の協力のもと年度

前半に全行政区加入促進を推進しました。

　賛助会員：　１，０６６人

　特別会員：　　　　　６人

　　合　計　　１，０７２人　　　会費　１，１７０，７００円　（３月末まで）

（昨年度　　１，１１７人　　１，２１９，６００円）

　次年度加入促進に向け、町内企業へ依頼し会員限定の特典依頼を行いました。

　また、住民への依頼は区長を通じ年度末からの組長会にて推進依頼を行っていきますが、新型コロナウイルスの影響で、組長会が中止となり加入促進の依頼が出来ない状況となっています。

②赤い羽根共同募金運動の促進　　※別紙資料５

・事業所の新規開拓

　・人口増に伴う戸別募金の促進

・赤い羽根自動販売機の設置促進

・募金箱設置店の新規開拓

県のモデル事業を申請し、募金方法を新規に（ガチャガチャ、封筒募金等）考案し、実施しました。また、町内事業所（おもてなし協会）と連携し、イベントでの啓発を行いました。

・豪雨災害、台風１５号、１９号に対しての募金を実施。合計２１，１６５円の義援金が集まりました。

　　　　　　豪雨災害義援金　　　　　１０，０００円

　　　　　台風１５・１９号義援金　１１，１６５円

③チャリティー事業への支援

・第３１回福祉バザー　１１月３日（日）　そぴあしんぐう緑地帯

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　バザー収益金　２２３，６８２円

◇第２８回チャリティボウリング大会　令和元年　２月１４日（金）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　実行委員会より寄付　２００，０００円

（２）社会福祉協議会の組織体制を強化しよう

①理事会及び評議員会の充実

＜理事会＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日　　時 | 出　席  （理事／監事） | 議　案  その他協議事項 |
| ５月３１日  １０:００ | ８／２ | 第　６号議案　専決処分の承認（平成３１年専決第２号）第４　　　　　次補正予算について  第　７号議案　令和元年度第１次補正予算  第　８号議案　平成３０年度事業報告について  第　９号議案　平成３０年度一般会計資金収支決算について  第１０号議案　平成３０年度共同募金会新宮町支会資金収支決算について  監査報告  第１１号議案　理事及び監事候補者の承認について  第１２号議案　評議員候補者の承認について  第１３号議案　定時評議員会の開催について  その他　　　・福祉バスについて  　　　　　 ・買い物サポート用ワゴン車購入積立について |
| ６月１３１５：３０ | ９／２ | 第１４号議案　会長・副会長の選定について  協議事項　　・選考委員会委員の会長指名  　　　　　　・部会及び委員会の編成及び正副委員長の選任  退任式（１７：００～） |
| １１月７日  　１０：００ | ９／２ | 第１５号議案　経理規程の改正について  第１６号議案　就業規則の改正について  第１７号議案　嘱託職員規程の改正について  第１８号議案　臨時職員規程の改正ついて  第１９号議案　訪問介護事業所、介護予防訪問介護事業所運営  規程の全部改正について  第２０号議案　令和元年度一般会計資金収支第２次補正予算について  第２１号議案　令和元年度上半期会長の職務執行状況の報告について  第２２号議案　評議員会の開催について  その他　　　・令和元年度福岡県共同募金会会長感謝状の受賞  　　　　　　　について  　　　　　被表彰者：杷野一彦氏、竹ノ上彰氏、亀山キミヨ氏  ・第31回福祉バザーの報告について  ・赤い羽根共同募金の中間報告について |
| ３月５日  　１４：００ | １０／２ | 第　１号議案　臨時職員規程の改正について  第　２号議案　令和元年度一般会計資金収支第３次補正予算に  ついて  第　３号議案　令和２年度事業計画について  第　４号議案　令和２年度一般会計当初資金収支予算について  第　５号議案　令和２年度共同募金会新宮町支会当初資金収支予算について  第　６号議案　指導監査の結果について  第　７号議案　評議員会の開催について  第　８号議案 職員退職金規程の改正について  第　９号議案　嘱託職員規程の改正について  第１０号議案　評議員会の追加議案について  その他　　　・第４次新宮町地域福祉活動計画について  ・コロナウイルスへの対応について  　　　　　（中止：３月行事及び福祉バスの貸出） |

＜評議員会＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日　　時 | 出　席  （評議員／監事） | 議　案  その他協議事項 |
| ６月１３日  １４:００ | １２／２ | 第　４号議案　専決処分の承認（平成３１年専決第２号）第４　　　　　次補正予算について  第　５号議案　令和元年度第１次補正予算  第　６号議案　平成３０年度事業報告について  第　７号議案　平成３０年度一般会計資金収支決算について  監査報告  第　８号議案　理事及び監事の選任について  第　９号議案　理事及び監事の選任について  第１０号議案　理事及び監事の選任について  第１１号議案　理事及び監事の選任について  第１２号議案　理事及び監事の選任について  第１３号議案　理事及び監事の選任について  第１４号議案　理事及び監事の選任について  第１５号議案　理事及び監事の選任について  第１６号議案　理事及び監事の選任について  第１７号議案　理事及び監事の選任について  第１８号議案　理事及び監事の選任について  第１９号議案　理事及び監事の選任について |
| １１月２２日  　１４：００ | １２／０ | 第２０号議案　経理規程の改正について  第２１号議案　就業規則の改正について  第２２号議案　嘱託職員規程の改正について  第２３号議案　臨時職員規程の改正ついて  第２４号議案　訪問介護事業所、介護予防訪問介護事業所運営  規程の全部改正について  第２５号議案　令和元年度一般会計資金収支第２次補正予算について  第２６号議案　令和元年度上半期会長の職務執行状況の報告について  その他　　　・令和元年度福岡県共同募金会会長感謝状の受賞  　　　　　　　について  　　　　　被表彰者：杷野一彦氏、竹ノ上彰氏、亀山キミヨ氏  ・第31回福祉バザーの報告について  ・赤い羽根共同募金の中間報告について |
| ３月１９日  １４：００ | １１／０ | 第　１号議案　臨時職員規程の改正について  第　２号議案　令和元年度一般会計資金収支第３次補正予算に  ついて  第　３号議案　令和２年度事業計画について  第　４号議案　令和２年度一般会計当初資金収支予算について  第　５号議案　職員退職金規程の改正について  第　６号議案　嘱託職員規程の改正について  その他　　　・第４次新宮町地域福祉活動計画について  ・コロナウイルスへの対応について  ・赤い羽根共同募金、チャリティボウリングの報告について  　　　　　（中止：３月行事及び福祉バスの貸出） |

＜監査＞

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日 | 内　容 |
| ５月２０日 | 平成３０年度決算監査 |
| １１月８日 | 法人指導監査 |
| １１月１８日 | 令和元年度中間監査（４月～９月上半期） |

②効率的な組織運営体制の見直し検討

　・事務所移転（事務局）に伴う健康福祉課との協議

③社協キャラクターココロちゃんの活用

　・ボランティアとの協働によるキャラクターグッズの活用

④計画の推進・評価体制づくり

・第４次新宮町地域福祉活動計画の策定

　筑紫女学園大学の山﨑安則教授を委員長に、本会理事、行政関係課長（健康福祉課、子育て支援課、社会教育課、地域協働課）で策定委員会を立ち上げ、上半期は学習会や第３次地域福祉活動計画の評価、下半期は計画の素案作りを行い「住民の皆さま一人ひとりが福祉活動の受け手であると同時に、福祉サービスの担い手となりえる」ことを踏まえ、２０２０年度から２０２４年度までの５年間を期間とした第４次新宮町地域福祉活動計画を、町の地域福祉計画に基づき策定しました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施日 | 回 | 内　容 |
| ７月１０日 | 第１回 | 委嘱状の交付　１４人  委員長・副委員長の互選  第４次地域福祉活動計画に関する説明  研修「地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進について」  講師　筑紫女学園大学　人間科学部教授　山﨑安則氏 |
| ９月２５日 | 第２回 | 第２次地域福祉計画について学習　説明：健康福祉課  第３次新宮町地域福祉活動計画の評価検証 |
| １１月１５日 | 第３回 | 第４次新宮町地域福祉活動計画（事業素案）について |
| ２月１７日 | 第４回 | 第４次新宮町地域福祉活動計画（事業素案）について |
| ３月　４日 | 答　申 | 山﨑委員長から社協会長へ計画書の答申 |